



# 槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail：[iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp](mailto:iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp)

## 「間違っている」と感じる心と行動

校長 松戸 政世史

向暑の候、3年生は、最後の学校総合体育大会（私も、「自分だよ、自分!!」、「自分を信じて!!」と自分をしっかりと持つことを伝えました。）も終わり、とても重要な夏休みがやってきます。人生初めての進路選択のために、高校の説明会に参加したり、30日前後の講習に参加したり、自分の可能性を広げる時です。1・2年生は、期末テストを終え、夏の部活動等で自分を大きく成長させる時です。期待しています。また、岩槻中学校は、7月1日（木）に、開校75年目を迎えました。日頃よりの保護者・地域の方々の支援の賜物と感謝申し上げます。

6月は、「いじめ撲滅強化月間」として、次のことに取り組みました。

- (1) いじめ撲滅に向けた学級スローガンづくり
- (2) 校長講話「**他人への温かい声かけや挨拶の大切さ**」
- (3) 生徒会長による呼びかけ、生徒会や学校での取組
- (4) 「いじめ」等に関する道徳や共感的人間関係（認め合い、教え合い）を育む授業の実施
- (5) 学校だより7月号や相談室便りの発行
- (6) 簡易アンケートの実施→アンケートに基づく面談の実施

これらの成果が実り、生徒と共に、「いじめを許さない学校」、「いじめのない学校」を目指して取り組んでいきたいと思えます。校長講話では、「**いじめは絶対に許さない**」と宣言しました。詩の朗読の後、本校の生徒のよさである優しさを「**他人への温かい声かけや挨拶**」という形にして、全校生徒にその輪を広げようと呼びかけました。SNS等によるトラブルは無くならず、その解消や防止のために、**大切なことは、直接、自分の言葉で伝える**ようにしてほしいと思えます。

さて、「**間違っていると感じる心と行動**」ということですが、先日行われた「**人権を守り、偏見や差別を許さない教育**」を推進するための研修会で、私の心に留まった「**人権感覚**」のことです。昨年度から続くコロナ禍にあり、感染症等に対して、社会では人々の持つそれぞれの不安から、特定の人を攻撃するという残念な状況が起きています。最初の一人が、批判を始めると、次に追随する人が批判をし、あたかも多くの人が批判しているように助長されていきます。でも、みんなが同じ考えで、特定の人を批判しているとは思いません。もし、最初の一人が批判を始めたときに、次に追随して批判する人もいますが、最初の人の批判が**間違っていると反論する人**もいてほしいということです。しかし、SNS等では、同じ考えの人が集まってくるしくみなので、批判が集まるという結果しか、生まれないのかもしれませんが、今、**若者のなかには、「間違っていると声を上げる人」**が増え始めています。そのエネルギーを大切に、応援したいと思えます。学校の教育活動では、道徳や人権集会などの行事等を通して、正しいことを身に付けてもらおうと取り組んでいますが、一歩進んで、「**間違っていると感じ、声に出して行動する人**」を育てていきたいと思えます。そのためには、自立した集団を築き、その一人ひとりが、自立した行動をとることができるようになることです。

最後に、「いじめのない学校」や「他人への温かい声かけのできる生徒」、「修学旅行などの校外学習で委員や係に協力する生徒」等をみんなで創り上げていきましょう。有意義な夏休みを送り、「**さわやかな笑顔・先手の挨拶**」で2学期をスタートしましょう。期待しています。